

## 郷土色豊かな味「つとっこ」



今年も大滝の各地区で「つとっこ」作りが行われました。保存食でもある「つとっこ」は、もち米や小豆をトチの葉で包んで作ります。山仕事や野良仕事の合間に食べたり、子供のおやつとしても愛されています。防腐剤の効果があるトチの葉の香りはとても味わい深く、皆さん和気あいあいと昔懐かしい味を楽しんでいました。

## 楽しかった「どうぶつえん」！



5月20日、かみたの幼稚園に移動動物園がやって来ました。かみたのこども園地域子育て支援センターが主催するこの事業は、子どもたちに命の大切さを感じてもらうために行われ、今年で10周年を迎えました。

晴天にも恵まれ、たくさんの親子がアルパカやリクガメなどの珍しい動物と触れ合ったり、ポニーの背中に乗ったりと楽しい時間を過ごしました。

## チャレンジデーへのご協力ありがとうございました



5月31日、「秩父市チャレンジデー2017」が、町会や大勢のボランティアの皆さんのご協力により市内各地域で開催されました。

8回目の参加となる今回は秋田県鹿角市との対戦となりました。秩父市の参加者数は45,297人・参加率70.3%で、鹿角市の参加率71.2%をわずかに下回りましたが、多くの市民の皆さんにチャレンジデーに参加していただくことができました。

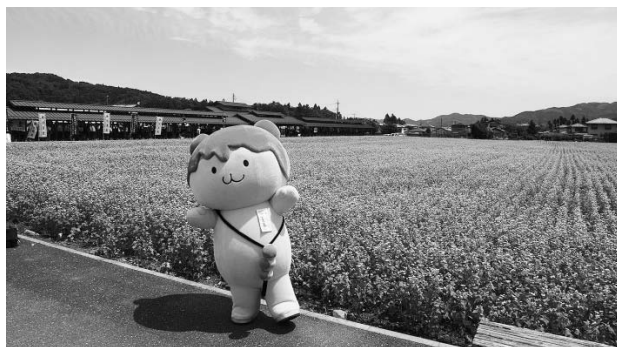
# ちちぶ トピックス

## おいしい米作りにカブトエビがー役



6月8日、吉田フルーツ街道沿いの田んぼで、吉田小の5年生が田植えのお手伝いをしました。ここではカブトエビを用いた環境に優しい農法を行っています。東京農業大学昆虫機能開発研究室が地元のハウネンエビを守る会と協力のしたふるさと事業の一環として始まり、事業が終わった後も交流が続いています。

## 春そばの花見まつり



6月3・4日に、ちちぶ花見の里で「春そばの花見まつり」が開催され、たくさんの人でにぎわいました。きれいに咲いたそばの花が目で見える調味料となってそばをさらにおいしく演出し、すぐに完売となりました。会場にはポテくまくんもやって来て、そばの花のあまりの美しさに幸せそうな表情でした。

## 原谷小球児、全国大会出場決定



原谷小学校の児童で構成される「原谷育成会」が7月29日から8月1日に三重県熊野市で行われる第31回全日本小学生男子ソフトボール大会に埼玉県代表として出場します。

前回の春季大会では逆転負けて惜しくも出場を逃しましたが、同じ相手に勝利し見事に雪辱を果たしての全国大会出場となりました。